

総会地区

保険で良い歯科進める運動を

大阪市内の西部地区と東部地区は3月11日、南河内地区は18日、それぞれ総会を開いた。2011年度の活動のまとめと決算、会員のニーズを取り入れた講習会実施や「保険でよい歯科医療」の取り組みを進めることなどを内容とする2012年度の活動方針・予算を確認した。総会後は、それぞれ記念講演会を開いた。

大阪市南部地区

ニーズ生かし講習会実施を

大阪市南部地区の12年度の活動方針は、①会員のニーズを取り入れながら幅広いテーマで講習会を実施する②会員の声や要望を集約し、協会の取り組みに生かす③「保険でよい歯科医療を大阪連絡会」の取り組みを進め

るために地区内で具体化する一などを重点とする地区活動に取り組むことを決めた。

大阪市西部地区

会員と対話活動の定例化を

大阪市西部地区の11年度は、医科系疾患などの講習会や接遇セミナーに力を入れて取り組んできたことを報告。引き続き

西部・南部地区合同

精神疾患と歯科講習会

大阪市西部地区・南部地区は合同で、総会記念講演「精神疾患患者と歯科医療―よく見られる不安障害患者と認知症患者への対応―」を開いた。



講演する清水氏 3月11日、M&Dホール

12年度も、会員対象の各種講習会やスタッフ接遇セミナーを企画するほか、①署名活動への協力依頼を兼ねた会員との対話活動の定例化②大阪市内他地区との連携と大阪市の要望内容の検討③医科協会との臨床交流―などを活動の柱にすることを決めた。

50人が参加した。講師は医療法人聖心会・清水クリニック理事長の清水聖保氏。

清水氏は、近年増加傾向にあるパニック障害やPTSD・適応障害などの不安障害の症状や特徴、認知症による周辺症状の問題について解説した。

100人に1〜3人の割合で、男女にかかわらず

南河内地区

2議会で協会の意見書採択報告

南河内地区は、11年度

の活動で、①「学校保健安全法による医療費助成(歯科)の適用範囲拡大を求める意見書」が大阪府議会、河内長野市議会、狭山、河内長野両市議会

で採択されたこと②「保険で良い歯科」署名は26院所762筆、会員署名は71人の会員から協力があったこと③3回の臨床講習会を開催したこと―などが報告された。

骨再生医療と

日常診で講習会



講演する岩井氏 3月18日、すばるホール

総会後は、大阪大学大学院歯学研究科助教授の岩井聡一氏が「顎顔面領域における骨再生医療の最新線―日常の臨床にどこまで取り入れられるか―」をテーマに講演した。

講演では、①口腔顔面外科領域における大きな骨欠損に対する骨移植②インプラント治療に関連する骨移植③新しい人工骨補填材料の実現に向けた臨床研究④大阪大学歯学部付属病院先端歯科治療部門の紹介⑤再生医療の現状と展望―などを岐にわたった。

東日本大震災から1年

が経りました。私たちは、いつでも、どこでも、誰でも、お金の心配なく、安全・安心の医療を受けられる社会を目指し、活動に取り組んできました。

震災からの復興を求め

る運動では、被災地に義援金を届けるとともに、歯科医療支援に取り組みました。診療所を復興援助金の対象にすることや、被災者の窓口負担の無料化とその延長を求め、実現させてきました。しかし被災地の復興

には多くの課題が山積んでいます。

歯科医療改善を求める運動では、「患者負担増に反対し、保険でよい歯科医療の実現!」を求める署名を大阪だけで3万6000筆以上、全国では27万筆以上集めました。毎月の国会要請をはじめ、集会などに取り組みました。

これまで衆参合わせて8人だった歯科署名の紹介議員が41人に広がり、昨年12月1日の厚労委員会で3人の国会議員から

2012年新点数中央説明会アピール

見送りにさせています。

震災復興のただなかで今回の診療報酬改定をアラスにさせ、具体的な改定内容でも、う蝕・歯周疾患治療における基礎的

技術料の引き上げ、訪問診療での「常時寝たきり」の文言が一部見直されるなど、不十分ながらも要求が反映されました。

しかし歯科技術料本体プラス1.7%の改定では、歯科医療の危機を打

開するには遠く及びません。基本診療料や基礎的技術の適正な評価をはじめ、算定回数や時間要件などの治療制限の撤廃、患者さんへの情報提供の在り方やレセプト電算化

しようとしています。国民皆保険の崩壊につながるTPPへの参加も医療従事者として絶対に看過できません。

一方、大阪では、橋下徹市長が西成区で受診医療

機関を指定させて生活保護者のフリーアクセスを制限し、登録医療機関への個別指導を徹底する構えです。これは二行政区の生活保護者と医療機関の問題にとどまらず、全市民の医療や福祉行政を受ける権利に根差す大問題です。このような情勢の下、思想調査アンケートや条例で職員を締め付け、画一的な窓口対応を引き起こし、北海道や埼玉、東京で相次いで起きていた保護申請の拒否による餓死事件を大阪でも招きかねません。

橋下氏は、府知事時代にあらゆる府民施策を削

協会行事案内

お申し込みは 電話 06-6568-7731
ファクス 06-6568-0564

各地の新点数説明会

- ◇大阪市西部・南部地区合同 / 4月7日(土) 午後7時〜8時30分 / M&Dホール
- ◇南河内地区 / 4月8日(日) 午前10時〜正午 / すばるホール (近鉄「川西」駅徒歩8分)
- ◇東大阪・八尾・柏原地区 / 4月14日(土) 午後7時〜8時30分 / 東大阪市市民会館3階大会室 (近鉄・JR「河内永和」駅徒歩1分)
- ◇三島地区 / 4月15日(日) 午前10時〜正午 / 茨木市福祉文化会館 (JR「茨木」駅徒歩7分、阪急「茨木市」駅徒歩9分)
- ◇泉州地区 / 4月21日(土) 午後7時〜9時 / 浪切ホール (南海「岸和田」駅徒歩10分)

4月度生涯研修 接着ブリッジ―最小限の生体侵襲による効果的な少数歯欠損補綴法―

日時 4月22日(日) 午前10時〜午後1時
会場 M&Dホール 定員 100人
講師 矢谷博文氏(大阪大学大学院歯学研究科教授)
会費 会員3千円、未入会者1万円

新人スタッフ総合講座

午前は、「患者接遇の実際とコミュニケーション」オン、クレーム対応、午後は「助手編」と「衛生士編」にわかれて研修します。
日時 5月13日(日) 午前9時30分〜午後4時
会場 M&Dホール
講師 午前:油谷純子氏(目白短期大学生活科学科教授)
午後:歯科臨床・学部部講師団
会費 7千円(テキスト代含む)
定員 助手編90人、衛生士編30人

※受講者全員に『デンタルスタッフのための歯科保険診療ハンドブック』(頒価4千円)を配布します。
※開催要項・会場案内図を送付しますので、必ず事前にお申し込みください

南河内地区 臨床医のための歯周治療

日時 5月26日(土) 午後5時〜7時
会場 保険医会館 定員 50人
講師 廣田阿佐緒氏(六甲アイランド病院歯科口腔外科部長)
会費 会員無料、未入会者1万円

5月度生涯研修 痛くない歯科治療―無痛治療、無痛麻酔―

日時 5月27日(日) 午前10時〜午後1時
会場 M&Dホール 定員 100人
講師 佐藤宏氏(愛媛県新居浜市開業)
会費 会員3千円、未入会者1万円

未入会者とは、会員院所に勤める勤務医未入会者です。※協会行事などを本紙等で報道・紹介するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。

講習会へ参加ご希望の方は、必ず事前に協会までお申し込み下さい。